

一般質問



稲川 貴之 議員 (民・改)

震災対策について

①新防火地域の⑦整備すべき住宅等の数と実績は。①整備推進は。②耐震診断について⑦他の専門家団体等の協力も必要では。①診断データは整備方針を決める際に、重要では。③木造住宅除却工事支援の⑦件数は。①除却後の土地利用は。④新防火地域等の老朽化した空き家の把握は。⑤地域情報を収集する電話窓口等の設置を。⑥高齢や経済的な理由で耐震等が困難な場合の相談窓口は。リバーズモーターゲージなどの取り組みは。⑦自然更新により建て替える件数の把握は。⑧倒壊の危険性がある塀を把握しているのか。⑨低い塀の設置や倒壊の危険性が高い塀の撤去をする際の助成は。⑩屋根の軽量化で、倒壊の確率が減少すると言われている。区も調査・研究し、制度化しては。⑪耐震改修や建て替え時に、区の助成対象の表示板を設置しては。⑫耐震改修は不燃化とイコールではない。不燃化対策をどう進めるのか。⑬木造密集地域に消火器や防火水槽等を設置することで、火災を最小限にできるのでは。⑭都市計画道路補助29号線整備の必要性と住民の意識は。⑮都市計画道路の優先整備路線指定に向けた都への働きかけは。⑯優先整備路線の期間満了時

に工期が残っている場合、事業延伸をするのか。

区長

①対象が1万6千534棟で、区の支援制度を利用した件数は建て替えが81件で耐震改修が63件だ。①小規模マンション等への対応も含め、効果のある施策を検討する。②都の木造住宅耐震診断登録制度に登録した建築士事務所等の活用を図るなど環境整備を進めてきた。①データをもとにアンケート調査を行い、支援策を見直した。③除却し、建て替えた件数は4件で除却のみが1件だ。①大井林町高齢者住宅への住み替え等だ。④平成20年度の老朽空き家は2千710棟だ。⑤情報は地域住民や消防署から寄せられることが多く、関係する所管で情報を共有し対応する体制としている。⑥住み替え相談センターを設置し、ファイナシヤルプランナー等による対応をしている。リバーズモーターゲージについても社会福祉協議会で対応している。⑦状況を確認していく。⑧建築確認等の機会をとらえ確認する。⑨セットバック等に伴う撤去費用助成や生垣助成制度を活用してもらおう。⑩研究をしていく。⑪耐震化支援策の周知にもつながるため検討していく。⑫改修にあたり不燃化に努めるよう働きかけしている。

交通安全について

①自転車事故の多くを占めている年代への、交通安全の啓発やマナーの徹底は。②小学生や中学生に法的責任を教える必要は。③社団法人損害保険協会等と連携し、道路交通法上の責任や社会的責任について教える場を小中学校で増やす必要性があるのでは。④国道や都道との交差点等の安全対策は。⑤交通事故ゼロとするために、事故が起きた場所や住所・時間等も統計に加えるべきでは。⑥事故多発路線の交差点等に事故の前後を撮影する交通事故自動記録装置を設置しては。都市環境事業部長 ①イベントを利用して不特定多数を対象に自転車教室を実施するほか、若い母親を対象に自転車教室を計画する。②自転車教室で責任の重大性などの内容を盛り込んでおり、引き続き工夫していく。③講師として招くなど、効果的な安全教育に取り組んでいく。④広報啓発看板の設置や、関係機関に対して事故防止対策の要請を行っている。⑤事故の情報警察が保有しているため、協議を進めていく。⑥被害者側の自己救済にも資するため、警察に設置を要請していく。

⑬消火器など他の地域に比べ多く設置しているなどだ。⑭防災まちづくり事業部長 ⑮重要な道路と認識しており、地域住民の意識も高い。⑯まちづくりマスタープランの中で整備すべき路線を意識し、機会をとらえて都と協議する。⑰新たな指定手続は必要ない。



飯沼 雅子 議員 (共産)

140m巨大ビル林立の開発に反対 武蔵小山のまちづくりは住民参加で見直しを

①区の計画に、なぜ地域住民意識調査の結果が反映されていないのか。広く住民に説明し、住民投票等で決めるべきでは。②市街地再編の機運が高まっている地域はどこか。③風害や日照被害、圧迫感など問題は無いのか。④防災まちづくりの観点から、空地を求めるとして建て替えることができないから区管住宅建設の願いが届いているが、考えは。防災まちづくり事業部長 ①町会や商店街への説明で寄せられた意見を参考にしたい。まちづくりビジョンは地域住民との共有を図ることが大切であり、住民投票などで決めるべきことではない。②小山三丁目から荏原三丁目にかけて等だ。③環境影響の検討までに至っていない。④再開発事業も防災まちづくりを進める上で有効な手段だ。区管住宅は事業目的が異なるため、建設する考えはない。

品川の競争教育を改め 学びあいの教育に転換を

①競争主義が品川の教育改革にも貫かれている。学びあいの教育への転換を。②教育に格差を持ち込まないように学校選択制は直ちにやめるべきでは。③希望校に入学できず、不安な日々を送っている

視覚障害者の安全を守る点字ブロックや音響信号の設置

①全公共施設と周辺道路への点字ブロックなどの改善を。②ホームドア設置は既存駅では努力義務にとどまっている。利用者の少ない駅でも、設置を働きかけては。③図書館へ視覚障害者職員を配置し、利用者のサービスと雇用拡大の視点で改善を。④区役所から郵送する郵便物への点字刻印などをしているのか。防災まちづくり事業部長

若者に仕事を 人間らしく働ける社会を

①国任せにせず、自治体を挙げて労働者派遣法の抜本改正や働くルールをつくるよう求める。②品川区就業センターでの若者への就業支援について⑦今後の展開は。①若者雇用の実態調査を。区長 ①区は区の役割をしっかりと果たしていく。②新卒応援ハローワークとも連携し、きめ細かい職業相談や職業紹介を行っていく。③行方予定はない。

治体の責任で

①急いで無理な制度をつくれば混乱がおきる。新システムに反対の表明を行い、子どもたちを全力で守ってほしいが、いかがか。②申請者総数と入園可能数、一次内定者数不承諾数は。③認証保育所入園児数、認可外保育施設入園児数、保育ママ利用者数は。④格差是正のための調査を行い、支援の検討を求める。子ども未来事業部長 ①指摘には同意できない。区として、今後の推移を注視し、遺漏なく対応できるよう努める。②一時審査終了時点で、申込者が1千918人、内定者が1千418人、不承諾者が500人だ。③認証保育所が690人、家庭的保育事業が55人などだ。④調査を行う考えはない。

品川区議会の予定

Table with columns: 会議名, 日時. Rows include: 本会議 (第1回臨時会, 第2回定例会), 常任委員会 (総務, 区民, 厚生, 建設, 文教), 特別委員会 (行財政改革, 震災対策).

め細やかな対応を行う。④対応可能な方法を検討していく。